

河川整備のスケジュール(案)

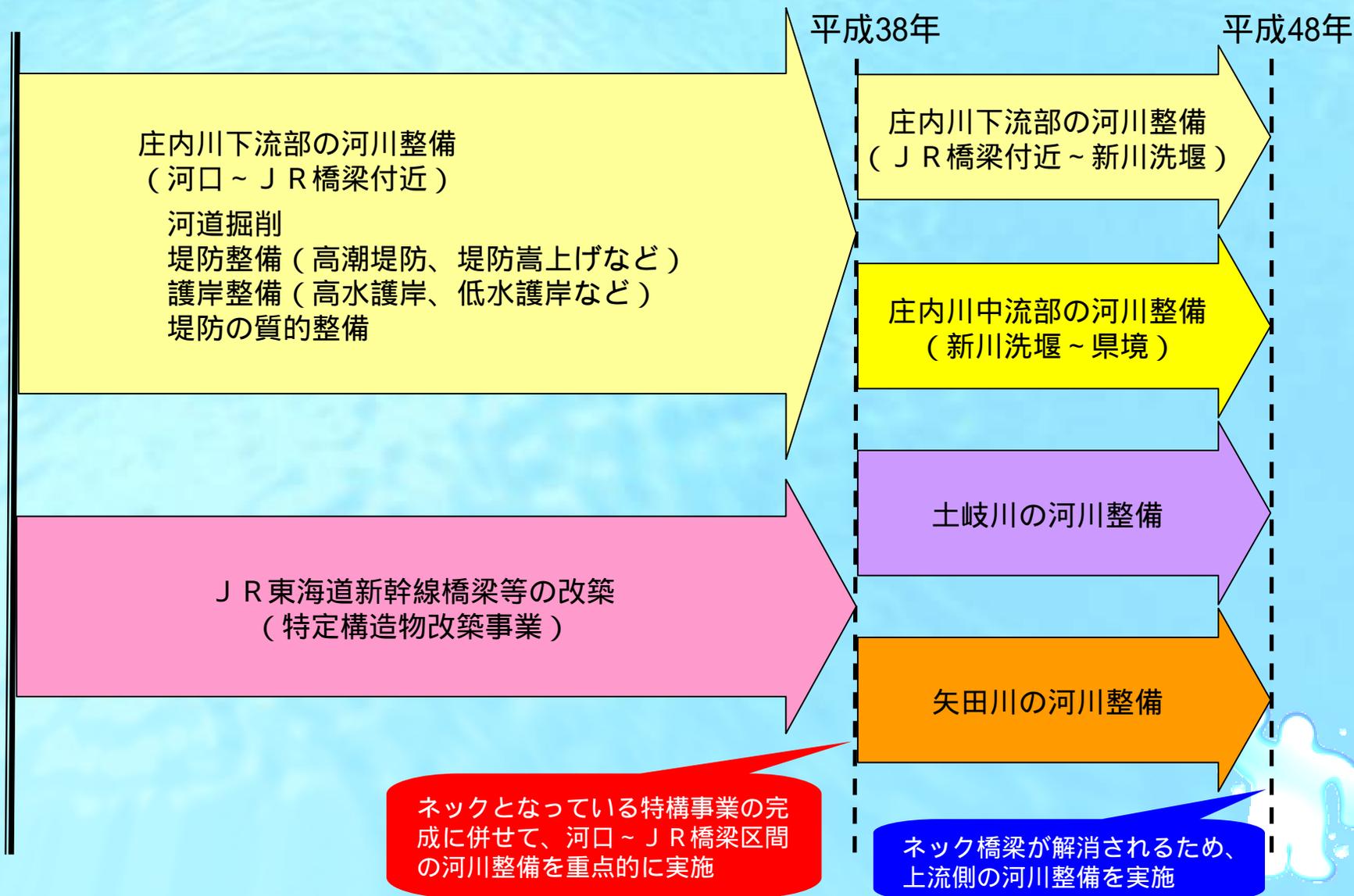


河川整備(治水)に関する整備メニューの事業量と事業費

河川整備メニュー		事業量	事業費
河川改修事業	堤防整備	L = 約12km	約900億円
	河道掘削等	V = 170万m ³	
	護岸整備	L = 約19km	
	質的整備	1式	
	その他	1式	
特構事業	一色大橋架替工事	1式	約660億円
	JR特定構造物改築事業	1式	
合計			約1,560億円

河川整備計画の治水事業スケジュール(案)

最もネックとなっているJR東海道新幹線橋梁等の改築(特構事業)に併せて、河口からJR橋梁区間の河川整備を重点的に実施。その後、上流側の河川整備を実施。



河川整備計画の環境整備の事業スケジュール(案)

環境整備(人と河川との豊かなふれあいの確保)については、地域のニーズや河川利用のための整備の必要性が高い箇所において、関係機関や地域住民、市民団体などと連携し、『計画』、『整備』、『利活用』、『維持管理』等の調整を十分に図ったうえで実施します。

このため、環境整備については、地域のニーズや整備の必要性が高まった箇所から優先的に実施していくことになります。

環境整備は、計画から維持管理まで、地域住民・市民団体等の参画による協働作業です！

環境整備の候補地

- 環境整備の候補地
- ・河口部地区
 - ・前田地区
 - ・西枇杷島地区
 - ・西枇杷島小田井地区
 - ・小田井堀越地区
 - ・矢田川地区
 - ・豊岡(多治見)地区
 - ・土岐(定林寺川)地区
 - ・小里川ダム

この箇所以外にも、地域のニーズや整備の必要性が高まった箇所があれば実施します。

整備箇所の選定条件

地域のニーズが高い
十分な整備効果が期待できる
地域計画との整合
周辺環境と調和
国、市町、市民団体、地域住民等との連携
地域の活力が高まる



計画の調整

都市計画、占用など、整備に際しての条件整理
施設等の整備計画
施設整備等の分担
施設等の維持管理計画
施設等の利活用計画



環境整備の具体化
庄内川らしさのある